

美術科の学習



美術の学習は大きく分けて、「表現」と「鑑賞」の2つになります。

表現には、「絵画」「デザイン」「工芸」「彫刻」があり、時には、それらを融合（混じり合わせながら）させ作品を制作していく表現もあります。

鑑賞は、観て感じとること、それを自分の思いや考えをもとに言葉にすること、そして時には誰かと伝えあうことです。

1. 授業では

- ① 授業前学習に取り組みます。（アイディアトレーニング・クロッキー など）
- ② 課題から、目標を設定し、表現・鑑賞の活動に取り組みます。
- ③ 授業の振り返りと、次の授業の見通しを持ちます。

2. 授業で準備するもの（すべてのものに記名を忘れずに）

美術セット＝教科書、美術資料、筆記用具（鉛筆1本は必ず）、ファイル（2，3年）、
アクリル絵の具（1年生はポスターカラー）、スケッチブック（1年生）
＋制作において必要で各自が準備するもの

※普段、絵の具とスケッチブックは美術室に保管します。

3. 授業、毎日の生活を通して、こんな生徒になりましょう！

自分の素直に感じる「思い」を大切にしながら、他の人の表現や考えにも目や耳を傾け、表現や鑑賞の能力を身につけ、深めていきましょう。そんなことを、授業・毎日の生活を通して繰り返して、「美術」ってなに？を考えていこう。

4. 評価（成績のつけ方）について

知識・技能	作品やクロッキー、ワークシートの記述や内容など
思考・判断・表現	アイトレやアイディアスケッチ、作品の構想、ワークシートの記述や内容など
主体的に学習に取り組む態度	取り組みの様子、ワークシートの記述や内容など

毎時間、授業への取り組みの様子、作品やワークシートの提出をもとに評価していきます。詳しい内容については、表現・鑑賞の活動の始まりに伝えていきます。また、制作カードを準備しますので、毎時間、目標、振り返り、総合評価を自分の力で記入していただきます。